

2019年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2201231	ファッションドローイング Drawing for Fashion Design	市川 厚子	専門	2	選択	2年 前期
科目の概要						
<p>ファッションを生み出すとき、その表現法として必要なデザイン画。 基本的なプロポーションのとり方、顔の表現、ポーズのつけ方を練習する。 トレンド(流行)、アイテム名称を知り、着装・着色をする。 この授業では、ファッションの専門知識・ドローイングの技能を修得し、活用することができるようにする。</p>						
学修内容			到達目標			
① プロポーションのとり方を学ぶ。 ② ポーズのとり方・顔、ヘアスタイルの描き方を学ぶ。 ③ ハンガーイラストの描き方を練習する。 ④ 着装の方法を学ぶ。 ⑤ 着色技法を学ぶ。			① デザイン画としてのプロポーションを描くことができる。 ② 基本的なポーズのとり方を覚える。顔、ヘアを描くことができる。 ③ 服の構造を正確に描くことができる。 ④ プロポーションの上に服を立体的に描くことができる。 ⑤ 立体的な着色ができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	課題作品仕上げに向け、用具を整え自主的に取り組むことができる。				
	働きかけ力	迷いや疑問のあるとき、人の力を借りるための声かけができる。				
	実行力	作品を仕上げるための時間・手順・方法を考え進めることができる。				
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく、指示に沿って課題を進めることができる。				
	計画力	期日を守り制作できる。				
	創造力	固定概念に囚われることなく課題に取り組むことができる。				
チームで働く力	発信力	自身の作品(課題)を大切に扱い、堂々と発表することができる。				
	傾聴力	人の意見・感想をよく聴くことができる。				
	柔軟性	他者の意見・感想を柔軟に受け入れることができる。				
	状況把握力	クラスの中で協力的に課題を進めることができる。				
	規律性	遅刻・私語など授業に支障をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力	上手く描けなくても粘り強く取り組むことができる。				
テキスト及び参考文献						
テキスト:プリント配布 参考文献:ファッション雑誌各種						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:パターンメイキング、縫製などファッションデザインに関するすべての科目						
学修上の助言			受講生とのルール			
・資料(見本)を写すのではなく、自分の手で自分のデザイン画を描いてほしい。 ・プロポーションを仕切る線も定規は使わずフリーハンドで書くなど“手を動かす”ことに慣れてほしい。			・毎回、次の授業の予告をするので、必要な資料・用具を整えておくこと。 ・授業内に仕上がらなかった課題は、期限内に完成させる。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
小テスト		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
レポート		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
作品	90	①	作品の完成度 ・プロポーションのとり方は的確か ・ポーズ、着装法に学習の成果が表れているか ・着色法、作品の仕上げに工夫がされているか ・ファッション性が感じられるか
		②	
		③	
		④	
		⑤	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	(主体性)より完成度の高い課題(作品)となるよう取り組むことができる。 (実行力)自分で作品完成に向け計画的に取り組むことができる。 (課題発見力)自分の作品を客観的に見ることができる。 (創造力)柔軟な発想で課題に取り組むことができる。 (発信力)自身の作品を大切に扱い、堂々と発表することができる。 (傾聴力)「返事」や「頷き」など話を聞く姿勢ができています。 (規律性)受講態度(遅刻・欠席・学修意欲欠如)が見られる場合は減点する。
		②	
		③	
		④	
		⑤	
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
プロポーション・ポーズ・ファッション性・着色法すべての達成目標を達成し、その完成度の高い作品であること。その中で特に優れた作品を仕上げ、学修態度もよい学生はS(秀)とする。	用紙いっぱいへのびのびとプロポーションが描かれ、正しく着装されていること。 達成目標①～⑤のうち著しく劣っている項目がある場合C(可)とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション プロポーションのとり方(等立のポーズ)	講義 実習	説明に基づいて描いてみる	(予習)必要な用具を指示通り整えておく (復習)時間内に完成しなかった分は仕上げておく	180	主体性 実行力 傾聴力
2週 /	プロポーションのとり方(偏立のポーズ)	講義 実習	用紙にのびのびとつり合いよく収まっている	(予習)資料をまとめ、用具を整えておく (復習)時間内に完成しなかった分は仕上げておく	180	主体性 実行力 課題発見力
3週 /	顔の描き方(正面・斜め・横)	講義 実習	説明に基づいて自力で描けている	(予習)用具を指示通り整える (復習)時間内に完成しなかった分は仕上げておく	180	主体性 実行力 傾聴力
4週 /	顔 3 ポーズ サインペン仕上げ	講義 実習	丁寧にサインペンで仕上げている	(予習)資料となるファッション誌があれば整えておく 黒サインペン用意 (復習)作品が未完の場合は仕上げておく	180	主体性 実行力 傾聴力
5週 /	シルエット・衿元・袖・靴・アクセサリーなどの名称説明	講義		(復習)講義内容(ファッションイメージの分類)を復習しておく	180	実行力 課題発見力 傾聴力
6週 /	ファッションイメージ、トレンド解説	講義	説明に基づいて自分なりのイメージ分類ができている	(予習)ファッション雑誌など資料を整えておく (復習)作品を完成させておく	180	主体性 創造力 発信力
7週 /	ハンガーイラストの描き方(アイテム図)	講義 実習	丁寧に正確にハンガーイラストが描ける	(予習)デザインをまとめるための資料があれば整えておく (復習)未成分を仕上げておく	180	主体性 計画力 創造力
8週 /	着装説明実習① ボディに着装する方法を理解し、立体的にデザイン画を仕上げる	講義 実習	正確に着装されている	(予習)用具を整えておく (復習)未成分を仕上げておく	180	主体性 実行力 計画力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	着装説明実習② ケント紙に写し、ペン入れをする	講義 実習	丁寧にペン入れされている	(予習)着色画材を整える (復習)未成分を仕上げしておく	180	主体性 実行力 計画力
10週 /	着色技法① 淡彩 立体的にすっきりと見える着色法の練習	講義 実習	説明に基づいて丁寧に着色されている	(予習)着色画材を整える (復習)未成分を着色しておく	180	主体性 実行力 計画力 創造力
11週 /	着色技法② ベタ塗り 立体的にすっきりと見える着色法の練習	講義 実習	立体感が出ている	(予習)着色画材を整える (復習)未成分を着色しておく	180	主体性 実行力 計画力 創造力
12週 /	着色技法③ 組み合わせ(自由)	講義 実習	説明に基づいて着色されている	(予習)画材を整える (復習)未成分を着色しておく	180	主体性 実行力 計画力 創造力
13週 /	写真デッサンの説明・実習 ファッション誌の写真を使った練習法	講義 実習	ヌード抽出着装と説明通りの手順で描いている	(予習)資料とする写真を決めておく (復習)鉛筆での下描きまで完成させておく	180	主体性 実行力 計画力 創造力
14週 /	写真デッサン着色実習 ヌード抽出着装を通して様々なポーズが描けるようにする	実習	練習してきた着色法を生かして立体的に丁寧に工夫して仕上げられている	(予習)画材を整える (復習)未成分は出来るところまで仕上げしておく	180	主体性 実行力 計画力 創造力
15週 /	写真デッサン着色仕上げ	実習	画面構成を含め、学習したことが生かされた作品に仕上がっている	(予習)画材を整える (復習)最終課題を提出 締め切りまでに仕上げる	180	主体性 実行力 計画力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力